

としよしつ 図書室だより 10月号

平成 25 年 10 月 7 日
練馬区立豊玉小学校
図書館管理員 岩崎

うんどうかい お 運動会が終わって、あきらしい かぜ 秋らしい風がふくようになり、だいぶすずしくなりました。こうよう 紅葉がはじまり、おいしい 食べ物もたくさんあり、本を読むのにもとてもよい季節になりましたね。

まほう 魔法 今月のテーマは



ほうきにのりて そら と 空を飛ぶことができれば、まばたきをただで目の前がお花畑になったら、とてもわくわくしますね。本のなかにはそんなふしぎなことがたくさんあります。魔法の力がはたらいているのかもれません。としよしつ 図書室からのおすすめの本は・・・

『もりもり小学校』

まじよのカレーパーティー』

薫くみこ作 ポプラ社

生徒がみんなほかの小学校へ行ってしまい、校長先生がひとりぼっちになってしまったもりもり小学校に三人のまじよがやってきます。まじよたちは料理がだいすき。校庭でカレーパーティーをひらくことをみんなに知らせます。さてどんなカレーでしょうか。

『ワーシャとまほうのもくば』

プロコフィエバ作 宮川やすえ訳
渡辺有一絵 金の星社

もくばを買ってくれないかあさんとけんかをしたワーシャは家をとびだします。「ごめんなさい」と言えずに、どんどん雪が降りとてもさむいなか、新しいかあさんをさがしにいきます。かねもちのおしゃれかあさん、アイスクリームうりのかあさん、きつねのかあさん・・・

『セシルの魔法の友だち』

ポール・ギャリコ作 野の水生訳
太田大八絵 福音館書店

八歳のセシルはペットショップにいた金色の目をした「てんじくねずみ」が大好きになり、おごずかいをすべて出して買い、一緒に住むこととなります。ふたりの間にはどんな魔法が？セシルが十二歳になるまでの四つのお話です。

★ 本をかりたときのマナー★

『工作』の本のページが切り取られていました。図書室の本はみんなが読みます。ページがなくなってしまうたら読めなくなります。ぜったいにやめましょう。

図書室ボランティア
保護者の方の 図書ボランティア 募集！

【10月と11月の活動予定日】 10月11日、25日・11月8日、29日
(9時～11時)





としょかんが あたらしいほん



えほん

りきしのほし

加藤休三:著
(イースト・プレス)



りきしのなまえは「かちかちやま」。きびしいけいこ、きびしいおやかたのこえ…。やめたくなることもあるけれど、けいこしてつよくなります。ほんばしよで、いざ!しょうぶ!

えほん

ミルクこぼしちゃだめよ!

スティーヴン・デイヴィーズ:文 クリストファー・コー:絵
福本友美子:訳 (ほるぷ出版)



西アフリカのおんなのこペンダは、おとうさんへミルクをとどけにいけます。大きなおわんにいっぱいミルクをあたまのうえにのせて、こぼさないでいけるのでしょうか。

ようねん
どうわ

おいしいケーキはミステリー!?

アレグザンダー・マコール・スミス:作
もりうちすみこ:訳 木村いこ:絵 (あかね書房)



学校でおかしやパンがなくなるじけんがおきました! 友だちがうたがわれ、プレシャスはたんでいのようにしらべはじめます。はんにんはだれなのでしょううか?

じどう
ぶんがく

時をつなぐおもちゃの犬

マイケル・モーパゴ:作 マイケル・フォアマン:絵
杉田七重:訳 (あかね書房)



チャーリーのお母さんは古い犬のおもちゃ「リトル・マンプレート」をととても大切にしていました。ひとりのドイツ人との出会いによって、その理由を知ることになります。

じどう
ぶんがく

クモばんばとぎんのくつした

仁科幸子:著
(偕成社)



きらわれもので、ひとりぼっちのなめくじのニュッルは、ある日クモのおばあさんと出会い、色とりどりのあみものを売る「クモばんばの店」でお手伝いをはじめますが…。

かがく
よみもの

深海の怪物 ダイオウイカを追え!

窪寺恒己:著
(ポプラ社)



ダイオウイカを知っていますか? 最長18メートルにもなる巨大イカで、深海の怪物と呼ばれています。そのイカの生きた姿が世界初、日本の小笠原諸島で撮影されました。

かがく
よみもの

ホタルの光は、なぜだらけ

大場裕一:著
(くもん出版)



どうしてホタルは光るのでしょうか? この本はホタルだけでなく、ほかの発光生物のなぜについてもふれています。身近なところに大発見のチャンスがあるのかもしれない。

そのた

東京消防庁 芝消防署24時

岩貞るみこ:著
(講談社)



失敗は決して許されないという重圧…。東京の中心部にある芝消防署で、人々の命と身体と財産を守るため、あらゆることにゆうかんに立ち向かう消防士に密着します。